

豊岡市地域デザインプラン素案の概要 【竹野地域】

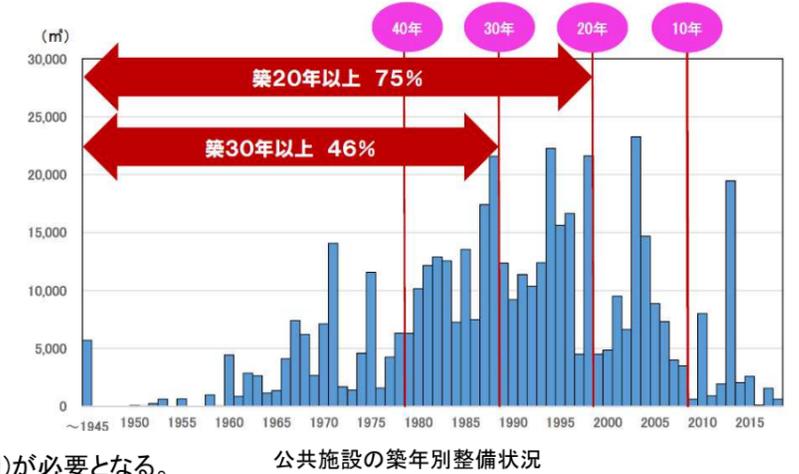
1. 地域デザイン懇談会の経過（竹野地域）

開催日	会場・人数	テーマ	概要	議事概要	
				WSの結果	アンケートの結果
第1回 3月14日 (日) 10:00~	■会場: 竹野南地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 19名	公共施設に対する意識共有	地区別(4テーブル)に分かれて、竹野地域にある公共施設を、5つの指標を用いて定性的に評価した。	・各施設への定性的な評価が比較された。 ・地区ごとの評価や利用状況等に対する意見があった。	・公共施設マネジメントについて概ね理解できたという意見が多かった。 【自由意見抜粋】 ・市の施設が分かって良かった。等
第2回 7月12日 (月) 19:00~	■会場: 竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 23名	ライフスタイルイメージの確認	地区別(4テーブル)に分かれて、公共施設と自身の生活との関わりから課題を整理した。	・地区ごとに施設の利用状況等に対する意見が多くあった。 ・施設(ハコ)に対する意見より、施設(サービス)に対する意見が多くあった。	・取り扱いが気になる施設として北前館や小学校が多く挙げられた。 【自由意見抜粋】 ・他の地域の考えを知ることができた。等
第3回 8月3日 (火) 19:00~	■会場: 中竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 24名	必要な施設、市民サービスを整理	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設の機能集約に向けて具体的に対話した。	・スポーツ施設、子育て支援施設、温泉施設への意見が多かった。 ・機能統合方法や、それぞれの施設のサービス向上化などの意見があった。	【自由意見抜粋】 ・施設の利用価値を見出す話し合いができてよかった。他の地域の方々との意見交換、新鮮で良かった。等
第4回 10月16日 (土) 10:00~	■会場: 竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 22名	必要な施設、市民サービスの整理	年齢別(4テーブル)に分かれて、施設の平面図を用い、機能集約に向けて具体的に対話した。	・スポーツ施設や観光施設の機能を別施設と統合するという意見があった。 ・小学校跡地の利用方法を検討するという意見があった。	【自由意見抜粋】 ・代替施設の築年数や面積を意識することができ、新たな発見であった。 ・詳しい施設のありかたは話しにくい。等
第5回 11月20日 (土) 10:00~	■会場: 中竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 21名	公共施設再編モデルケースの検討	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設の削減目標を意識した、公共施設のあり方について対話した。	・スポーツ施設や子育て支援施設等について、移転先の候補施設に対する意見があった。 ・施設を廃止や民間運営とした際の、防災拠点としての機能の検討が必要との意見があった。	【自由意見抜粋】 ・皆さんの考え方も市の方向性とほぼ同一になった。 ・小学校跡地利用の議論をするべきである。 ・減らしていくという事は大変難しく感じた。等
第6回 12月19日 (日) 10:00~	■会場: 竹野南地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 21名	竹野地域デザインプラン案の作成	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設のあり方について、これまでのアイデアを踏まえて対話した。	・各公共施設のアイデアに対するコンセプトや、まとめについて対話を行った。	・公共施設に関する考え方は、変わった、やや変わったの合計が約8割であった。 【自由意見抜粋】 ・大変勉強になった。 ・さらに深く住民の意見を聞く事が良いと思う。等

2. 地域デザインプラン作成の趣旨

豊岡市の公共施設の現状と課題

- 保有量が多く老朽化する施設
 - ・574施設、総延床面積 48.7 万㎡(市民一人当たり 5.6 ㎡)を保有している。
 - ・築30年を経過した公共施設が2019年時点で46%あり、10年後にはその割合が75%になるため、今後多くの施設で改修や建替えの時期が到来する。
 - ・現在の施設をそのまま維持・更新する場合の費用を試算すると、今後40年間で総額1,828億円(年平均約46億円)が必要となる。



■施設保有量の数値目標

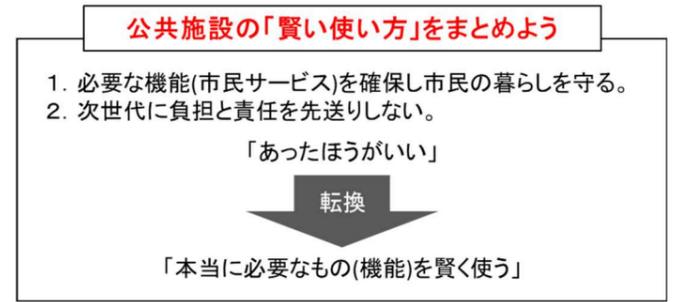
- ・施設の更新に必要な約46億円に対して、充当できる経費は21.2億円/年(長期財政見通し(2016年5月公表)から試算)である。
- ・不足額の解消のためには、長寿命化(施設を有効活用して長く使用)とあわせて、40年間で公共施設の延床面積を34%削減することが必要となる。

地域デザイン懇談会の趣旨

地域のまちづくりや賑わいづくりを見据えながら、地域に必要な施設・公共サービス提供機能について、ワークショップを通して対話を行うため、旧市町単位を基本に地域デザイン懇談会を開催した。

地域デザインプラン作成の趣旨

地域デザイン懇談会(市民ワークショップ)での対話を通じて生まれた、地域内の公共施設へのアイデア等を、地域デザインプランとしてとりまとめ、今後の協議やプラン推進に活用する。

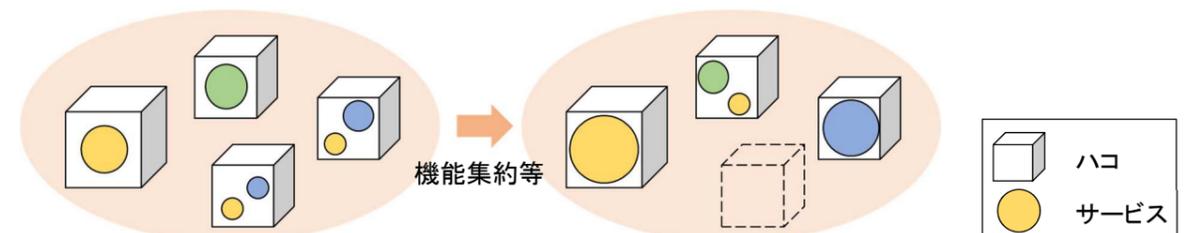


3. 地域デザインプランで掲げる “公共施設と共に歩む市民生活の将来像”

公共施設をスリム化しよう！
～無駄を減らし、心豊かに生きていくための小さな工夫を集めよう～

4. 地域デザインプラン(豊岡市の公共施設)の基本的な考え方

公共施設のハコは減らしても、サービス(機能)は減らさない。



豊岡市地域デザインプラン素案の概要 【竹野地域】

5. 地域デザインプランのアイデア一覧

公共施設の分類	施設名称	公共施設を賢く使うためのアイデア(地域デザイン懇談会での検討結果)
01 庁舎等	竹野振興局	【アイデア】 コンセプト:気軽に様々な人が利用する場-「継続」 ■現状を維持する。
04 コミュニティセンター	各地区のコミュニティセンター	【アイデア1】 コンセプト:質の良い公共サービスの場へ-「継続」 ■施設の活用情報を発信し、利用価値を高める。 【アイデア2】 コンセプト:気軽に様々な人が利用する地域の防災拠点の場-「継続」 ■現状を維持する。
05 集会施設	椒地域ふるさと生きがいセンター	【アイデア】 コンセプト:地域の防災拠点-「検討」 ■地区の一時的な避難所として活用するために、施設の維持管理を検討する。
07 図書館	図書館竹野分館	【アイデア】 コンセプト:質の良い公共サービスの場へ-「継続」 ■施設の活用情報を発信し、利用価値を高める。
08 博物館・資料館	竹野川湊館(旧住吉屋歴史資料館)	【アイデア1】 コンセプト:立地や建築物を生かした、機能の集約・複合化-「統合」 ■資料館としての機能だけでなく、地域住民や地域の子ども達が利用できるコミュニティスペースとして、機能の複合化を検討する。 【アイデア2】 コンセプト:歴史的な建築物を地域資源に-「検討」 ■施設の情報を発信し、利用価値を高める。
10 健康福祉施設	竹野健康福祉センター	【アイデア】 コンセプト:地域の子育て・健康・福祉施設-「統合」 ■保健・福祉施設の機能を残しつつ、空きスペースに、子育て支援施設の機能を移転し、福祉と子育て機能を中心とした複合化を図る。
12 障害福祉施設	竹野心身障害者小規模通所作業所	【アイデア1】 コンセプト:地域の障害・保健・福祉施設-「統合」 ■保健・福祉施設の空いたスペースに、障害福祉施設の作業所機能を移転し、施設の充実を図る。 【アイデア2】 コンセプト:地域の障害・福祉施設-「維持」 ■現状を維持する。
14 医療施設	森本診療所	【アイデア】 コンセプト:地域の医療施設-「継続」 ■現状を維持する。
15 観光センター	竹野観光センター	【アイデア1】 コンセプト:地域の観光資源-「移転」 ■他の施設に移転し、機能の向上、管理を一元化することで、施設の多様化を図る。 【アイデア2】 ■観光施設の機能を集約することで、情報発信の強化を図る。
16 スポーツ施設	竹野多目的屋内運動広場 竹野中央公園 中竹野ふるさと館 竹野 B&G 海洋センター	【アイデア1】 コンセプト:気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場-「統合」 ■子育て支援施設のグラウンド機能を移転し、子育ての機能複合化を図る。 【アイデア2】 コンセプト:気軽に様々な人がスポーツを楽しめ、集える場-「統合」 ■スポーツ施設としての機能だけでなく、地域の避難施設、集会所の機能ももたせ、複合化を図る。 【アイデア3】 コンセプト:気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場-「統合」 ■老朽化したスポーツ・レクリエーション施設との複合化を図り、施設の機能を強化する。 【アイデア4】 コンセプト:「移転」 ■老朽化したスポーツ・レクリエーション施設を閉校となる学校施設の体育館、プールを活用し、機能を分散する。 【アイデア5】 コンセプト:「移転」 ■竹野地区に限らず近隣の体育施設などを代用する。

公共施設の分類	施設名称	公共施設を賢く使うためのアイデア(地域デザイン懇談会での検討結果)
16 スポーツ施設	竹野多目的屋内運動広場 竹野中央公園 中竹野ふるさと館 竹野 B&G 海洋センター	【アイデア6】 コンセプト:気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場-「継続」 ■スポーツ施設としての現在の機能を拡充し、利用価値を高める。 【アイデア7】 コンセプト:「譲渡」 ■民間による運営の可能性も検討する。
17 レク施設	東大谷野外活動施設(たけのこ村) 竹野子ども体験村	【アイデア1】 コンセプト:地域のレクリエーション施設-「継続」 ■新たな観光機能を強化し、利用価値を高める。 【アイデア2】 コンセプト:「譲渡」 ■民間による運営の可能性も検討する。 【アイデア3】 コンセプト:地域のレクリエーション施設-「継続」 ■現状を維持する。
18 温泉施設	竹野北前館	【アイデア1】 コンセプト:地域の観光施設-「継続」 ■観光機能を集約し観光の中心とする。 【アイデア2】 コンセプト:「譲渡」 ■施設を維持するために、維持管理費用を捻出できるよう、公共と民間の共存についても検討していく。
19 産業系施設	農林産物加工研修施設(多目的研修施設)	【アイデア】 コンセプト:地域の資源-「検討」 ■施設を維持管理していくために、運営方法を検討する。
21 中学校	竹野中学校	【アイデア】 コンセプト:地域に開かれた体育施設-「統合」 ■学校教育系施設の体育施設を老朽化したスポーツ・レクリエーション施設の機能の移転先とする。
22 小学校	各小学校	【アイデア1】 コンセプト:地域に開かれた体育施設-「統合」 ■学校教育系施設の体育施設を老朽化したスポーツ・レクリエーション施設の機能の移転先とする。 【アイデア2】 コンセプト:「譲渡」 ■立地に合わせた利活用(民間利用、リース契約など)を検討していく。 【アイデア3】 コンセプト:地域の防災拠点-「譲渡」 ■地区の避難所として利用できる協定を民間企業と結ぶなど、地域と一体化した活用を検討していく。
25 保育園	森本へき地保育園	【アイデア1】 コンセプト:質の良い公共サービスの場へ-「統合」 ■子育て支援施設の跡地を老朽化した子育て支援施設の機能の移転先とする。 【アイデア2】 コンセプト:質の良い公共サービスの場へ-「統合」 ■子育て支援施設の跡地を放課後児童クラブとして活用する。
26 こども園	竹野認定こども園	【アイデア】 コンセプト:質の良い公共サービスの場へ-「統合」 ■隣接するその他の保健・福祉施設やスポーツ・レクリエーション施設と連携する。
27 放課後児童クラブ	各地区の放課後児童クラブ	【アイデア】 コンセプト:「移転」 ■子育て支援施設の跡地を放課後児童クラブとして活用する。
28 その他子育て支援施設	竹野子育てセンター	【アイデア】 コンセプト:「移転」 ■子育て支援施設は地域に必要なため、屋内外の十分な遊び場を確保できる閉校した学校施設や近隣の施設の空き部屋を活用し、機能を移転する。